

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学保健科学部臨床検査学科では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年 6月

福島県立医科大学保健科学部臨床検査学科 松田将門

研究課題名

脳卒中における凝固・線溶動態の解析

研究期間

2024年6月 ~ 2028年5月

研究の目的・意義

脳卒中とは脳の血管に障害が生じ、脳梗塞や脳出血をきたす病気をいいます。その病態を評価する検査に凝固線溶検査があります。凝固線溶検査にはさまざまな検査項目がありますが、大別するとスクリーニング検査と特殊検査に分けられます。スクリーニング検査は多くの病院で実施されていますが、特殊検査を院内で行っている施設はとて少なく外注検査として行われることが多いです。そのため、特殊検査の結果が得られるまでには時間がかかります。そこで、特殊検査と同等の性能をもつ迅速な検査法が求められます。

本研究では、臨床検体と正常検体を用いて、まず脳卒中における凝固線溶の動態を包括的に調べ、それを反映する新しい簡便な検査手順の構築を目的とします。これにより多くの医療施設でより詳細に脳卒中の病態評価が可能になると期待され、医学的、社会的意義が大きいです。

研究対象となる方

本研究の対象（正常検体の対象）は2022年9月から2027年12月までの間に本学保健科学部臨床検査学科における実習で採取し使用したあとに残った血液凝固検査後の残余検体です。そのため、本研究のために新たに試料を採取することはありません。なお、本研究で用いる臨床検体は、共同研究機関（あづま脳神経外科病院）で脳卒中と診断され診療を受けている方の診療上で得られた検体の残余検体を使用します（本研究のために新たに試料を採取することはありません）。

研究の方法

本研究では、臨床検体と正常検体の残余検体を用い、凝固線溶を反映するさまざまな検査項目

を測定してその動態を調べます。また、既存の検査手順を工夫することで、その動態を反映する簡便な検査法の構築を目指します。

試料・情報の利用を開始する予定日

2024年7月1日

研究組織

この研究は福島県立医科大学を中心とした多機関共同研究です。全ての共同研究機関とその研究責任者は次のとおりです。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用し解析を行います。

【研究組織】

研究代表者	福島県立医科大学 保健科学部臨床検査学科 助教 松田将門
共同研究機関	あづま脳神経外科病院 リハビリテーション科
研究責任者	管理医 倉部聡

他の機関などへの試料・情報の提供について

本学を含めた研究機関で得られた検体・情報は氏名等の情報を削除し研究 ID を付与した状態で USB などの情報記録媒体を用いて主研究機関の福島県立医科大学へ送られます。研究代表者はデータ解析のため共同研究機関に必要な応じて情報を共有します。なお、個人情報提供を行う際の当施設における管理者は、福島県立医科大学学長 竹之下誠一です。

この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-8516 福島県福島市栄町 10-6

公立大学法人福島県立医科大学保健科学部臨床検査学科 担当：松田将門

電話：024-581-5503 FAX：024-581-5528